



ノルウェージャンクルーズラインの 2024 年

ヨーロッパシーズンがスタート:

新しいホームポート、無限の冒険、比類なき価値

-今年の NCL ヨーロッパクルーズは最新のプリマクラス船を含む 9 隻の船で
13 港を拠点、100 クルーズ超に-

-フリー・アット・シー特典でさらにコスパ強化のクルーズ体験-



2024 年 4 月 25 日(東京) - 57 年にわたって世界クルーズ旅行のイノベーターとして新機軸を打ち出してきた [ノルウェージャンクルーズライン](#) (NCL) が、2024 年ヨーロッパクルーズ シーズンの幕開けを迎えました。2024 年 4 月 19 日、ノルウェージャン エピックがシーズン中のホームポートとなるチビタベッキア(イタリア、ローマ)に着岸。ギリシャの島々とイタリアを巡る 10 泊クルーズをスタートさせています。

今年の北半球夏の旅行シーズン中、NCL は 38 の周遊クルーズを含む、いずれも [個性を競う 101 旅程](#) でヨーロッパクルーズを実施。北欧、地中海、ギリシャ諸島、大西洋沿岸を舞台に 140 の魅力ある港に



寄港します。また、一部クルーズでは、トルコのイスタンブール、イタリアのフィレンツェ(リボルノ)、アイスランドのレイキャヴィークなどでオーバーナイトステイも。出航地は 13 港。うちニューヨーク、フランスのルーヴル(パリ)、オスロ(ノルウェー)の 3 都市が、NCL ヨーロッパクルーズとしては初めて加わりました。導入クルーズ船は最新鋭の [ノルウェー جان プリマ](#) と [ノルウェー ジャン ビバ](#) に加え、2022 年初シーズンの成功を受けてヨーロッパに戻る [ノルウェー ジャン エスケープ](#) を含めた計 9 隻¹。

港での停泊時間は平均で 10 時間と、余裕あるスケジュールが組まれています。自由に散策するもよし。より地元体験をしたければ念入りに企画された寄港地観光に参加するもよし。ヨーロッパを代表する建築物についての秘話が解き明かされる「ビヨンドブループリンツ」、食通向けに地元料理の舞台裏を見学できる「グルメツアー」、旅先の日常生活や習慣を紹介する「ゴーローカル」など、NCL ではユニークな [寄港地観光ツアー](#) が用意されています。

クルーズの前または後に、往復航空券、ホテル滞在、送迎、エクスカッションが含まれた NCL の「[クルーズツアー](#)」プログラムを利用すれば、ヨーロッパでより多くの時間を過ごしながら、この地域の豊かな歴史に深く分け入ることもできます。現在、トルコのイスタンブール、フランスのパリ、スペインのバルセロナ、アイスランドのレイキャヴィーク、イタリアのローマとベネチアなど、ヨーロッパの 10 都市で利用できます。

ベン・エンジェル、ノルウェー ジャン クルーズライン アジア太平洋地区副社長兼マネージングディレクターは、「今年もヨーロッパシーズンが始まりました。ヨーロッパで最も象徴的かつ人気のある観光地でお客様に比類ない体験をお届けする、という私共の目標は今季も変わりません。ヨーロッパの 140 港を織り交ぜた 100 以上の個性豊かな旅程、よりインクルーシブな料金設定、充実した寄港地観光や滞在時間の延長などで、ヨーロッパクルーズは、ほぼ毎日新しい寄港地で目覚めることができるという利便性とともに、他に類を見ない価値を提供します」と語ります。

2024 年から 2025 年にかけて催行される NCL ヨーロッパクルーズは、価格面で優れているだけでなく、いずれのクルーズも、質の高いエンターテイメント、最大 20 か所のワールドクラスの食の選択肢、洋上で唯一の 3 層構造のスリル満点のレーストラックから受賞歴のあるマンダラスパといった家族全員が楽しめる多彩な船内アクティビティ等々、船上体験が大幅に拡充されています。

さらに、NCL の「フリースタイルクルージング」という理念により、船上での過ごし方や夕食の時間なども自分の好みに合わせて自由に組み立てることができます。選べる自由と様々な価値が組み合わされた NCL のクルーズでは、荷解きを一度するだけで世界の様々な場所を訪れながら、ほぼ毎日新しくエキサイティングな目的地で目覚めることができます。さらに、NCL の「[フリー・アット・シー](#)」では、スペシャリティダイニング、飲み放題ドリンクパッケージ、寄港地観光クレジットなど、休暇の価値を高める特典を選択して、夢の休日をさらにカスタマイズすることができます。

ヨーロッパクルーズのハイライト:

ノルウェー جان スターでアイスランド、グリーンランド、カナダに

ノルウェー ジャン スターは、受賞歴のある NCL の船隊の中で唯一極地航行用の装備を備えたもので、北極圏以北の港への寄港が可能。今シーズン、NCL では初めてとなる、ニューヨーク発レイキャヴィーク（アイスランド）に至る(または逆方向で)12 泊~14 泊のクルーズを実施。アイスランドのアーケレイリとクルンタルフィヨルズル、グリーンランドのカコトック、カナダのセントジョンズ(ニューファンドランド)とハリファクスに寄港し、短い夏の間息を呑むような美しさが花開く寄港地を満喫します。2024 年 7 月と 8 月に実施。

ノルウェー ジャン ゲッタウェイで行く青と白のギリシャの島々

6 月 25 日からギリシャのアテネ(ピレウス)発着で、7 泊から 10 泊をかけてギリシャの島々を巡ります。トルコのイスタンブール、ギリシャのイラクリオン、サントリーニ島、ミコノス島、トルコの隠れた宝石イズミール(エフェソス)など、毎日新しい港に錨を下ろし、バケットリストの目的地を訪れることができます。一部日程では、イスタンブールでオーバーナイトステイするため、アヤソフィア、トプカプ宮殿、グランドバザールなどの訪問に 24 時間以上費やすことができます。

ノルウェー ジャン ビバの地中海クルーズ

2024 年 5 月から 11 月にかけて、NCL 最新客船ノルウェー ジャン ビバで、9 泊、10 泊、11 泊の地中海クルーズを実施。いずれも個性あふれる旅程は、ギリシャのアテネ(ピレウス)、ポルトガルのリスボン、イタリアのベネチア(トリエステ)、ローマ(チビタベッキア)など、人気の高い港が乗船地と下船地になっているため、クルーズの前後で休暇を延長するのも妙案です。

終日航海がほとんどないノルウェー ジャン エスケープの地中海クルーズ

ノルウェー ジャン エスケープは今シーズンのヨーロッパクルーズに導入される NCL 最大の船で、総トン数は約 16 万 5000 トン。バルセロナ(スペイン)、チビタベッキア(ローマ)、トリエステ(ベネチア)の 3 港を発着地に、毎日日差しが降り注ぐ港に寄港しながら西地中海を 8 泊から 10 泊をかけて巡る周遊クルーズ。また終日航海日が 1 日しか含まれないイタリア、ギリシャ、フランスでの 7 泊から 11 泊のクルーズも。





今現在、NCL のヨーロッパクルーズは [2025 年 12 月 催行分まで](#)販売されています。ヨーロッパの夏の旅を早めに計画・予約するチャンスです。

ノルウェージャンクルーズラインの受賞歴に輝く19隻の客船と世界各地のクルーズについての詳細および予約は <https://www.ncl.com/jp/ja/>

¹ ノルウェージャン ドーン、ノルウェージャン エピック、ノルウェージャン エスケープ、ノルウェージャン ゲッタウェイ、ノルウェージャン パール、ノルウェージャン プリマ、ノルウェージャン スカイ、ノルウェージャン スター、ノルウェージャン ビバ

ノルウェージャンクルーズラインについて

ノルウェージャンクルーズラインはその57年の歴史を通して、常にイノベーターとしてクルーズに新機軸を打ち出してきました。特に、好きな時に食事ができ、様々なエンターテイメントが楽しめ、フォーマル着用といったドレスコードがないなど、ひとりひとりのゲストにとって理想的なクルーズバケーションを自由にデザインできる柔軟性は、クルーズ業界に革命をもたらしました。最先端・コンテンポラリーを標榜する全19隻の保有船が、ノルウェージャンのプライベートアイランドのグレートスターラップケイ(バハマ)やハーベストケイ(ベリーズ)を始め、450もの世界の人気のデスティネーションを隈なく巡っています。ノルウェージャンクルーズラインは地上および船上での優れたゲストサービスに加え、受賞歴に輝くエンターテイメントとダイニングオプション、さらには1人旅用ステートルーム、クラブバルコニースイート、スパスイート、そしてザ・ヘブン by ノルウェージャンと名付けられたラグジュアリースイート専用エリア等の豊富な選択肢でアコモデーションを提供しています。最新ニュースとスペシャルコンテンツは NCL Newsroom。Facebook、Instagram、Tik Tok、YouTube は@NorwegianCruiseLine。Twitter は @CruiseNorwegian。

ノルウェージャンクルーズラインはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は <https://www.nclhld.com/>

画像提供はノルウェージャンクルーズライン

【発行元】ノルウェージャンクルーズライン PR 株式会社フレア